

令和3年

秋の 全国交通安全運動

実施期間 | 9月21日(火) ~ 9月30日(木)

子供と障がい者、高齢者に
思いやりのある運転を



交通安全メインタイトル

阿波の道 ゆずる心と 待つゆとり

全国一斉
交通事故死ゼロを
目指す日

9月30日

徳島県・徳島県交通安全対策協議会

～運動の重点～

子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保

- 必ず、横断歩道や歩道橋を利用しましょう。
- 「一旦停止・安全確認・信号を守る」等、事故に遭わない行動を心がけましょう。



夕暮れ時と夜間の事故防止と歩行者等の保護など安全運転意識の向上

- 早めのライト点灯、反射材等の着用で自分の存在をアピールしましょう。
- いつでも、どこでも、だれにでも「思いやり」と「ゆずり合い」の心をもって運転しましょう。



自転車の安全確保と交通ルール遵守の徹底

- 自転車も自動車やバイクと同じ「車両」です。自転車に乗る時は、運転手としての自覚を持つとともに、「保険・点検整備・ヘルメット」を忘れずに。



飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶

- 「飲酒運転」「あおり運転」は犯罪です。危険な運転を許さない環境づくりをみんなですすめましょう。



交通安全に関する法令の遵守

- 一人一人が交通ルールを守り、お互いに「ゆずる心」や「待つゆとり」持って交通マナー向上を心がけましょう。



全ての座席におけるシートベルトの着用の徹底

- シートベルト非着用者で亡くなった方のうち、大半の方は着用していれば助かった可能性があります。家族で声をかけ合い、全席着用を習慣にしましょう。

